

地震防災DVD・ビデオ

改訂版

大地震発生!

東日本大震災・阪神・淡路大震災から学ぶ



上映時間 18分

DVD 69,300円(本体66,000円)[C#6131]

VHS 69,300円(本体66,000円)[C#6132]



東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17
<http://www.toei.co.jp/edu/>

企画意図

2011年3月11日、日本の観測史上最大となるマグニチュード9の巨大地震が発生した。大津波を引き起こし、東北地方の沿岸部に壊滅的な被害をもたらした。これは日本が地震の活動期を迎えた証であり、自然からの警告といっても過言ではない。いま、警戒が高まっているのが東海地震、東南海地震、南海地震であり、いつ起きても不思議ではない。迫り来る地震や津波にいかに備えるべきか! それは、あなた自身の行動にかかっている。

内容



東日本大震災



阪神・淡路大震災



災害時要支援者の避難誘導訓練

■いつ起きても不思議ではない大地震

2011年3月11日海溝型の東日本大震災が発生。1995年1月17日には淡路島北部でマグニチュード7.3の直下型地震が発生した。日本列島の真下はいくつものプレートがせめぎあっていて、地震の巣の上にあるといっても過言ではない。もしかしたら、明日、大地震が日本を襲うかもしれない。

■地震のメカニズム

東京大学地震研究所の辻准教授にシミュレーション技術を使って東海地震と東南海地震が同時に発生した場合の関東平野に及ぼす影響を検証してもらう。

■被災者の体験談から教訓を学ぶ

大地震を体験した被災者の話から「本当に学ぶべき教訓」を探る。

①耐震補強が命を守る

阪神・淡路大震災で亡くなった人の83.3%が建物の下敷きになっての圧死であった。

耐震補強をしている、していない家屋を在来木造住宅振動台実験で検証する。

専門家に耐震補強のポイントを説明してもらう。

②危機意識が命を守る

東京消防庁の家具類の転倒実験。

③コミュニティ活動が命を守る

淡路市消防団の日ごろの活動。

東京都品川区は災害時要援護者を対象とした避難誘導訓練。

④情報の確保が命を守る

緊急地震速報や津波警報などを有効に利用する。

あらかじめ、家族と集合する場所を決める。又、どのように連絡するかも決める。

プロデューサー・・・鎌田 幸人
中本 宏
監督・・・板垣 雅和
撮影・・・白岩 卓
佐藤 憲治

協力・・・東京大学地震研究所／東京消防庁
独立行政法人 防災科学技術研究所／気仙沼市危機管理課
品川区防災まちづくり事業部防災課／品川区平塚二丁目町会
日本木造住宅耐震補強事業者協同組合／淡路市消防団
北淡震災記念公園／神戸新聞社／北海道新聞社(順不同)

企画・制作・・・東映株式会社 教育映像部
テレビ朝日映像株式会社

2011年作品

p.

関東営業推進室 東京都中央区銀座3-2-17 〒104-8108 ☎03-3535-3631
関西営業推進室 大阪市北区梅田1-12-6 〒530-0001 ☎06-6345-9026
広島出張所 広島市中区橋本町5-2 〒730-0015 ☎082-511-2066
福岡出張所 福岡市博多区中洲4-3-18 〒810-0801 ☎092-262-3101

●お買い上げは……